

テーマ

ar χ ves: 確認者に対応した研究記録管理・公開・検証システム

発表者

島根大学 総合情報処理センター 准教授 小林 聡
島根大学 総合理工学部 数理・情報システム学科 4年生 加藤 康

概要

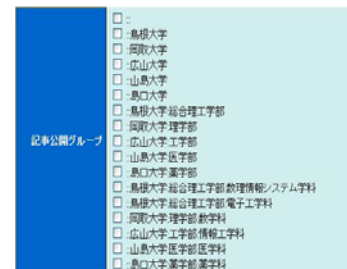
研究結果の捏造や改竄が国内外において事件として扱われたことは記憶に新しい。本研究で開発した ar χ ves は、記録の存在証明および改竄の検出をタイムスタンプおよびデジタル署名を用いて行なうとともに、記録内容の確認者による署名も付すことにより、研究記録の証拠能力を高める。

■目的:

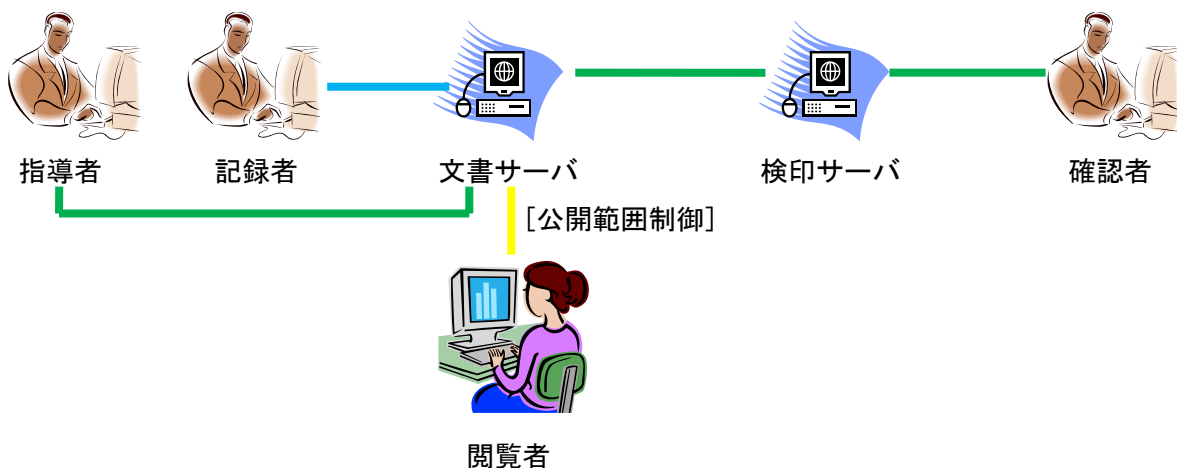
- 研究記録の管理・公開・検証を行なうシステムの開発

■ar χ ves の特徴:

- SNS/Blog ベース
- 記事ごとに柔軟な公開範囲制御が可能
 - グループの階層構造を活用
- デジタル署名を用いたデータへの四重署名
 - タイムスタンプと合わせ、記録の存在証明および改竄検出
- 確認者による記事への署名機能
 - 研究記録としての証拠能力を高める
- Ruby & Ruby on Rails



■動作:



【来場者へのメッセージ】

組織、部署で閉じていない研究記録・知識集積が可能
業務記録への応用や、収集された研究記録に対する自然言語処理による応用

問い合わせ先: 島根大学 総合情報処理センター 准教授 小林 聡
島根県松江市西川津町 1060 TEL: 0852-32-6178
E-mail: skoba@ipc.shimane-u.ac.jp